



議会だより

第71号

木津川市議会

12月定例会



市民生活を守る物価高騰対策を継続…本 会 議…………… 2～3

常任委員会…………… 4～6

物価高騰対策に公共交通と米農家へ支援…補正予算特別委員会…………… 7

17人が市政を問う……………一 般 質 問… 12～20

大きく羽ばたけ 夢に向かって！

二十歳のつどい

価高騰対策を継続

12月定例会は、11月28日から12月17日まで、20日間の会期で開催。同意7件、承認1件、諮問1件、議案18件、請願3件、発議4件を審議し、請願3件、発議3件を除き同意・承認・可決した。



議案一覧へ

補正予算第4号

6年10月執行の総選挙の経費を専決処分した。総額4855万円増額。

Q 選挙公報を全戸に配布できないのか。

A 確実に1軒1軒配布するのは難しい。新聞折り込みと希望者への郵送(376世帯)、公共施設に置いている。新聞未購読の方は郵送を申し込んでほしい。

全員賛成で承認

補正予算第5号

予算執行と事業の進捗、7年度以降に必要な予算計上、人事院勧告による



バス事業者への支援金（奈良交通バス）

人件費の補正。

9億8690万円増額。(P7参照)

Q 加茂保健センターを解体する理由は。

A 建物の耐震性がなく老朽化が進んだため、解体撤去する。その後は加茂文化センターの駐車場とする。

Q 物価高騰への対応は。

A バス・タクシー事業者への支援金。米生産者への給付金。

7年度当初から道路等維持修繕工事を行えるよう、債務負担行為により事業者を支援する。

全員賛成で可決

補正予算第6号

7年度はマイナカード電子証明書の更新対象者が多くなる。市民の利便性を図るために市内5郵便局(兜台・梅美台・加茂・南加茂台・上粕)で更新手続ができるようになる。

総額59万円増額。

Q 個人情報漏えいや記載ミスが絶対にあつてはならないが、対策は。

A みなし公務員規定があり、公務員としての自覚を高める研修等を行う。

全員賛成で可決

上下水道事業管理者を廃止

上下水道事業管理者を廃止し、管理者の権限を市長が行う。

Q なぜ廃止するのか。

A 現在職務代理者が業務を行っているが、安定的に事業を進めるために市長が管理者の権限を行うようにする。

Q 水道事業の広域化、民営化を市としてはどう考えているのか。

A 安定的に事業を維持管理するために広域化の検討は必要。

全員賛成で可決

市民生活を守る物

人事院勧告に基づく給与の改正

一般職は平均3%、期末勤勉手当は0・1月分の引き上げ。

全員賛成で可決

特別職の期末手当アップ

人勧に基づき5年度より0・05月分の引き上げ。

反対討論 小見山 正

物価上昇で苦しむ市民のための施策を優先すべき。報酬引き上げは時期尚早であり、反対。

賛成討論 福井 平和

期末手当の支給月数を人勤及び一般職に準じ増減するもので、改定根拠がはっきりしている。

賛成多数で可決

(賛成15人・反対4人)



マイナカードの更新手続きを5郵便局でも行う (山城町上狛)

会計年度職員給与アップ

他市町村との給与水準の均衡を保ち、人材確保の観点から引き上げる。

Q 大幅な引き上げは歓迎だ。国会で議論されている課税最低限の引き上げについての考えは。

A 府内においても850億円の減収との試算。手取りを増やす議論は

大切だが、行政サービスの低下が懸念される。国での議論に期待する。

全員賛成で可決

「こども未来部」の設置

子どもから若者までの施策を企画調整し、迅速かつ効果的に推進、強化を図るため。



山城コミュニティセンター (山城町椿井)

全員賛成で可決

7年4月から3年間、木津川市社会福祉協議会が管理する。

山城コミュニティセンターの指定管理

全員賛成で可決

Q 子どもから若者までの施策とのことだが、若者の定義は何歳ぐらいを想定しているのか。
A これまでは18歳までと区切っていたが、設置により18歳以上も含め引きこもり等の悩みに支援をしていきたい。年齢については十分検討する。

市議会政務活動費に関する条例の一部改正

発議者

森本 隆・倉 克伊
大角 久典・高岡 伸行

市議会の政務活動費の月額を増額。

会派の議員

改正前 1万円

改正後 1万5千円

無会派の議員

改正前 7千円

改正後 1万円

Q 会派と無会派でなぜ差があるのか。

A (発議者) 会派制をとっており、70〜90%が会派の広報費の支出となっている。

金額は会派・無会派の議員に説明し、了承を得た上で提案している。

全員賛成で可決

4月から こども未来部の 新設

総務文教委員会

12月2日に委員会を開会し、議案7件、請願3件を審査した。

全議案可決・請願3件不採択

こども未来部の新設

Q 教育部が担当していた児童クラブの扱いは。

A こども未来課に集約補助執行の業務も市長部局に戻す。

全員賛成で可決

職員の給与の改正

人事院勧告に基づく引き上げと、所要の改正を行うもの。

Q 通勤手当の支給限度額が月15万円となるが、該当者はいるのか。

A 現時点ではない。

全員賛成で可決

市長・副市長・教育長の給与の改正

Q 特別職の地域手当も変更となるのか。

A 一般職員と同様の取り扱いになる。

賛成多数で可決

教育条件と子育て環境を求める請願

請願項目

- ① 学校給食費の無償化を。
- ② 特別教室にエアコンを。

請願者からの意見陳述。質疑の後、自由討議。

賛成討論

給食費の無償化と特別教室のエアコンは必要。

反対討論

物価高騰対策は必要。特別教室は個別に検討。

項目別採決の結果、2項目とも賛成少数で不採択

説明会の開催を中部消防に求める請願

請願項目

説明会の開催を求める意見書を消防組合へ提出すること。

請願者からの意見陳述。

質疑の後、自由討議。

反対討論

組合で議論すべきこと。全戸チラシで実施済み。

賛成討論

真意は全戸へのチラシではなく、説明会の開催。

賛成少数で不採択

教員配置と給特法の改正を求める請願

請願項目

定数法と給特法の改正を求める意見書を国へ提出すること。

請願者からの意見陳述。質疑の後、自由討議。

反対討論

給特法は議論されており、採択は必要ない。

賛成討論

国が改正を進めるためにも意見書を出すべき。

賛成少数で不採択

(請願はP8参照)

研修報告

○10月29日、岐阜県岐阜市で、自動運転バスの実証実験の経緯と実際に乗車して研修。

都市建設部交通政策課の15人が担当、中心部ルートは毎日12便運行。5年間の業務委託と信号調整機器など8億円以上だが、観光効果は4億円以上を見込む。自動運転(レベル4)の実現を目指している。

○10月30日、愛知県春日井市で、地域共助による自動運転ラストマイル送

迎サービスの研修。

4年、地元住民による「NPO法人石尾台おでかけサービス協議会」を設立。

春日井市と名古屋大学が共同調達した電気自動車(ゴルフ場カート)1台を使用し、平日に有償で運行。市の予算はシステム維持費に年間300万円。地域ボランティアと企業からの協賛金が頼りとなっている。

実際に自動運転を行っている自治体に研修を行ったが、全国的にドライバー不足が課題である。



総務文教委員会研修
(岐阜市で試乗した自動運転車両)

国保療養費 1500万円追加

厚生委員会

12月3日・13日に委員会を開会し、議案5件、請願1件を審査した。

全議案可決・請願1件不採択

国保補正予算第2号

Q 保険給付費の一般被保険者療養費1500万円増額の理由は。

A 社会保険等を脱退し、遡及して国保加入した場合に生じる診療費の精算額が増加したことなど。

全員賛成で可決

介護保険補正予算第2号

Q 家族介護支援事業のGPS発信機補助の実績と、申請が少ない理由は。

A 現在は1件4950円。スマホの普及により、

家族で位置情報を利用しているからと考える。

Q 補助制度を利用するには、認知症高齢者等SOSネットワークに登録すればいいのか。

A 登録時にGPS発信機の補助制度を案内している。6年11月時点で180人の登録。

全員賛成で可決

山城コミュニティセンターの指定管理

7年4月から3年間、木津川市社会福祉協議会が管理する。

Q 指定管理料は460万円で足りるのか。

A 事業者の提案でこの額を示された。過不足が生じた時は協議する。

全員賛成で可決

郵便局でもマイナンバーカードの更新

市内5郵便局（兎台・梅美台・加茂・南加茂台・上粕）でマイナンバー電子証明書の更新が可能となる。

Q 郵便局ではどのような業務を行うのか。

A 1局当たり1日5件を、市役所と同様に予約制で行う予定。

Q 個人情報の取り扱いへの対応は。

A 契約の中で、個人情報の特記事項に基づき取り扱っていく。

全員賛成で可決

教育条件と子育て環境を求める請願

請願項目

- ③保育士配置基準のさらなる改善を国に求める。
- ④公立の園で幼児にも園からご飯の提供を。

請願者からの意見陳述。質疑の後、自由討議。

反対討論

待機児童の発生や個人の実費負担に繋がる。

賛成討論

近隣でも進んでいる米飯提供の仕組みは必要。

項目別採決の結果、2項目とも賛成少数で不採択

（請願はP8参照）

研修報告

○11月5日、静岡県磐田市で「こども若者家庭センター」について研修。

6年4月の児童福祉法改正に伴い、母子保健に関する各種の相談に対応する「子育て世代包括支援センター」と児童及び妊産婦の福祉に関する相談・指導支援をする「子ども家庭総合支援拠点」を一体化。

児童虐待、里親・養育支援、不登校、引きこもり、就労など64歳までを対象とし、誰もが安心して子育てを進めている。

○11月6日、愛知県豊田市で「チョイソコにここバス」について研修。

豊田市上郷地区内で運行していた定時定路線型バスを、3年からデマンド運行に変更。週2回ハイエース2台で、利用者の予約に応じて運行する。

南加茂台で12月から始

まった高齢者健康増進・移動支援モデル事業「ちょこっとながも」と同じAI予約システムで運営している。

研修を通じて、新しい組織体制や運営システムへの期待や目的、今後の課題点を学べた。



厚生委員会研修（豊田市）

上下水道 管理者の廃止

産業建設委員会

12月5日に委員会を開会し、
議案4件を審査した。

全議案可決

上下水道管理者の廃止に伴う条例の整備

また、各種会議で代表者としての意見を述べてきた。

全員賛成で可決

Q 合併時に管理者の設置を条例化し、2～4年度に置いたが、今回廃止に至った経緯は。

A 経営環境の改善、安全安心な水の供給、広域化などに対応する目的で、3年間就任していた。

Q 厳しい経営状況のもと、再度あり方を検討した。市長の管理権限のもと、経営基盤強化に向けた改正である。

Q 在籍3年間の実績は。
A 組織統合の再編、各種システム統合など。

水道事業会計補正予算第1号

Q 今回、多額の損益修正益が出た理由は。

A 税務署と相談してきたが、消費税の処理方法を再確認した結果、取り扱いを改めることとなり、追加納付や還付が発生したため。

全員賛成で可決

下水道事業会計補正予算第1号

Q 加茂浄化センターの債務負担行為の内容は。

A 平成15年に設置した機器の老朽化で取替部品がないため、機器の更新・保守点検・水質測定業務も含め委託業務として提案。

全員賛成で可決

研修報告

○10月15日、和歌山県海南市で道の駅海南サクアスを視察。

5年に「防災道の駅」としてオープンした。事業費は26億8千万円。海南市の負担は17億8千万円。

開設前から管理運営事業者を選考し、オープンまで早い段階から地元に入り協力してもらい進めていた。



産業建設委員会研修（海南市道の駅サクアス）

○10月16日、和歌山県で行っている「ほ場整備」について研修。

事業期間は令和8年までの10年間。総事業費は約8億円。未整備農地の区画整理を行っている。現在の進捗率は約80%。担い手が利用する面積が今後10年間で全農地の面積の8割となるように農地集積を推進し、耕作放棄地の減少につながっている。

海南市は、担い手が経営規模を拡大し農地集約を実現予定。市でも、ほ場整備を進めているが、担い手不足が課題である。

議会運営委員会

研修報告

○10月23日、愛知県常滑市で「委員会へのオンライン出席」について研修。

コロナ禍を教訓に、新庁舎建設に合わせてタブレット端末を導入。大規模災害時への備えと、自宅で育児や介護等を行う議員向けに整備された。オンライン委員会実施に必要な機材や課題などについて聞いた。

○10月24日、愛知県日進市で「委員会へのオンライン出席」について研修。コロナ禍における対応として、総務省及び全国市議会議長会からの通知をもとに実施。オンライン委員会の開催実績は、8回延べ10人。メリット・デメリットの説明と、機器操作の実演を見学。



議会運営委員会研修（愛知県常滑市）

万一の際の備えとして有効であるが、議員宅の通信環境に配慮が必要なことなど多くの課題も確認できた。

物価高騰対策に公共交通と米農家へ支援

補正予算特別委員会

12月6日に委員会を開会。一般会計予算を9億8690万増額（第5号）の審査を行った。

主な質疑

路線バスの存続を要請

Q 物価高騰に対する支援だが、バス路線やタクシーの台数確保を考慮しているのか。

A 事業者支援と地域の移動手段については引き続き取り組んでいく。

米30kgに3000円の支援

Q 米生産者応援給付金の対象は。

A 後継者不足に加え高温被害による生産不良など、米生産者への緊急的な支援である。

高校生年代にも児童手当

Q 児童手当の拡充が喜ばれている。追加で該当

する人数は。

A 拡充された対象は2524人。

3月までの申請で10月

にさかのぼって支給する。再度の勧奨通知も含め、しっかり周知する。

樗井大塚山古墳の保存

Q 文化財保護費の史跡整備活用事業が難航している理由は。

A 工事箇所がJR奈良線及び民家に近接し、工法変更が生じ、文化庁及び府との協議が必要のため。

児童・生徒の急増対策

Q 木津南中学校の生徒数が増加（約千人）。他の中学校と比べ4倍近いが対応は。

A 備品の予算化を含め

て、学習面の対策を日々検討している。

未耐震の保健センター

Q 加茂保健センターの解体をなぜ緊急的に予算化したのか。

A 新耐震基準以前の建築であり、また、加茂文化センター駐車場の一部を返還することとなったため。

マイナカードの更新

Q マイナカードの更新業務がさらに増えるが対応は。

A 7年度はさらに職員

の増員が必要と考える。

タブレットの活用

Q 学校で使うタブレットの修繕費が多額だが、



解体撤去される加茂保健センター

改善策は。
A 長期休みなど自宅に持ち帰ることで故障が増えた。丁寧な扱いを児童

や保護者へも促している。
全員賛成で可決

補正予算第5号の主な事業

- ・人事院勧告に基づく人件費補正 2億 513万円 増
- ・児童手当制度拡充対応 1,978万円 増
- ・公共交通確保維持支援金 1,240万円 皆増
- ・加茂保健センター解体設計等委託 996万円 皆増
- ・ICT教育用端末修繕費 817万円 増

委員長		副委員長		委員		委員	
谷川	光男	宮嶋	良造	堤征一郎	小見山正	谷口英子	玉川実二
福井	平和	倉	大角	倉	大角	倉	大角
克伊	久典	尚之	尚之	克伊	久典	尚之	尚之

ゆきとどいた教育条件
と子育て環境を求める

請願者 木津川市いきいき子育てネットワーク
紹介議員 宮嶋 良造

請願項目

① 学校給食費の無償化を。
② 小中学校の特別教室にエアコンの設置を。

賛成討論 谷口 英子

子育てNo.1を推進するため給食は無償化すべき。エアコン設置は現場の声にも耳を傾け対応を。



市の中学校で提供されている給食

反対討論 柴田はすみ

4億円以上の市単費での負担は厳しいので国の動きを見て判断。エアコンは避難所を優先すべき。

賛成討論 西山幸千子

子どもたちの未来を明るくするために社会全体

請願項目

③ 保育士配置基準のさらなる改善を国に求める。
④ 公立の園で幼児にも園からご飯の提供を。

賛成討論 宮嶋 良造

保育士配置基準を引き上げ、ゆとりある保育環

反対討論 兎本 尚之

保育士不足による待機児童の発生懸念や保護者にもさまざまな考えの方

賛成討論 谷口 英子

保育士配置基準のさらなる改善で保育士不足解

消を。米飯の提供で子育て支援と定住促進になる。

全項目賛成少数で不採択

① 賛成7人・反対12人

② 賛成4人・反対15人

③ 賛成4人・反対15人

④ 賛成4人・反対15人

3月議会で採択された
請願の真意を受け止め、
説明会の開催を相楽中
部消防組合に求める

請願者 木津西出張所の
存続を求める請願者一同
紹介議員 山本のぶ

請願事項

市議会の請願項目の内容を正確に伝え、請願項目の履行を行うよう、相楽中部消防本部に対して意見書を提出すること。

賛成討論 宮嶋 良造

チラシ配布では不十分。

出動増加の救急車が現場に遅れる不安にも応える住民説明会の開催が必要。

反対討論 堤 征一郎

組合議会と市議会は別の組織である。市議会は消防組合を信頼し、その決定を尊重すべきである。

賛成討論 山本のぶ

3月議会で採択された請願の真意を消防組合に伝えるためには意見書の議決が必要であり賛成。

賛成少数で不採択

(賛成8人・反対11人)

教職員配置と長時間労働を抑制するため、給特法の改正を求める

請願者 相楽教職員組合
紹介議員 宮嶋 良造
谷口 英子

請願項目

① 業務量に見合った配置とする定数法の改正。

② 長時間労働の抑制に、残業代を支給可能とする給特法の改正。

賛成討論 谷口 英子

定数法と給特法の改正こそが真の労働環境是正につながるものだ。

反対討論 高岡 伸行

給特法改正案は今後国会で提出され、教職の魅力向上など国で検討が進む予定であり必要ない。

賛成討論 西山幸千子

いま学校に足りないのは、教師の力量や努力、愛と情熱だけではなく、正規職員と予算である。

賛成少数で不採択
(賛成4人・反対15人)

議員発議・意見書

学校給食費物価高騰対応の継続、拡充を求める

提出者 西山幸千子
賛成者 宮嶋 良造

子育て世帯への支援のため、今後も学校給食費への物価高騰対応の継続、拡充を求めるもの。

反対討論 柴田はすみ

物価高騰対応は7年度も継続見込み。拡充は、国の補助金状況をみて対応すべきで反対。

賛成討論 宮嶋 良造

物価高で市が食材の値上がり分を補助する制度の継続・拡充が必要。具体化を求めるもの。

賛成少数で否決
(賛成7人・反対12人)

3歳児以上の子どものための主食に国の補助を求める

提出者 宮嶋 良造
賛成者 西山幸千子

全ての子どもの健全な成長と保護者の負担軽減のため、3歳児以上の子どもたちの主食に国の補助を求めるもの。

反対討論 兎本 尚之

国の補助があれば、保育現場で実施できるよう体制が整う見通しが必要であり反対。

賛成討論 西山幸千子

府内26市町村で、園からの提供は19。持参は6だけ。市が実施するためにも国に補助を求める。

賛成少数で否決
(賛成7人・反対12人)

木津川市議会3月定例会で採択された請願内容の実施を求める

提出者 宮嶋 良造
賛成者 西山幸千子

木津西出張所の在り方に関わり説明会を行うように相楽中部消防組合へ改めて要請する。

反対討論 福井 平和

説明会開催を求めたが、組合が住民ヘチラシを配布したことにより、取り組みの一区切りとしたい。

賛成討論 西山幸千子

救急の出動回数が増加。不安を持つ対象地域の住民に顔と顔を合わせての丁寧な説明会は必要だ。

反対討論 野田 えり

前の請願に賛成した議員として、組合に説明会



相楽中部消防署木津西出張所

を要請した。取り組んだ結果であり、今回は反対。

賛成少数で否決
(賛成7人・反対12人)

各定例会で審議する請願の提出期限を変更します

定例会前の議会運営委員会の前日

定例会前の議会運営委員会の2日前

令和7年第1回定例会から
議場の音響・映像システムが
新しくなります!!

組合議会報告

5年度決算を認定

（環境施設組合）

11月18日、定例会開会。
承認1件、認定1件、
議案3件を審議。
一般質問3人。

5年度決算を認定

（山城病院組合）

11月25日、定例会開会。
同意1件、認定2件、
議案1件を審議。
一般質問2人。

○5年度一般会計決算
収入6億5361万円、
支出6億4629万円。

全員賛成で認定

○公平委員に安井恒夫氏
を再任。
○5年度病院会計決算
収入87億3870万円、

支出4億4906万円、
支出4億5061万円。
155万円の赤字。

全員賛成で認定

○病院組合職員の定年に
関する条例の改正
医師の役職定年を65歳
にする。

全員賛成で可決

5年度決算を認定

（相楽中部消防組合）

11月26日、定例会開会。
議案5件を審議。

○5年度一般会計決算
収入32億5831万円、
支出32億239万円、市
分担金11億9582万円。

Q 5年の救急出動の増
加数と理由は。

A 熱中症等の増加で全
体は330件増加。うち
木津西は150件増加。

全員賛成で認定

○5年度老健やましろ会
計決算
収入4億4906万円、
支出4億5061万円。

○6年度一般会計補正予
算第1号
収入支出それぞれ5億
8972万円減額し、総
額15億3788万円。

賛成多数で認定

工事請負費6億353
6万円の減額により、組
合債6億1710万円を
減額するもの。

Q 工事中間前金の支払
いを中止したのは。

A 支払い要件のうち、
工事工程や代金が2分の
1を超えていないため。

賛成多数で可決

5年度決算を認定

（相楽広域行政組合）

11月26日、定例会開会。
議案3件、認定1件を
審議。
一般質問2人。

○5年度一般会計決算
収入2億9368万円、
支出2億7932万円。

全員賛成で認定

○職員給与条例の一部改正
人事院勧告により、職
員の給与改正を行うもの。

全員賛成で可決

○6年度一般会計補正予算
第1号
収入支出それぞれ63
7万円追加し、総額3億
2887万円。

全員賛成で可決

相楽会館の建替事業に
関する繰越明許費および
債務負担行為を設定。

全員賛成で可決

改選により新役員を選出

（加茂笠置組合）

11月27日、臨時会開会。
同意1件、議案1件を
審議。

副議長に由本好史氏
（笠置町）、議会運営委
員長に松本俊清氏（同）
を選任。

○監査委員に向出健氏
（笠置町）を選任。

○6年度一般会計補正予算
第1号
収入支出それぞれ29万
円を追加し、総額206
9万円。

主な内容は人事院勧告
による報酬等の増額。

全員賛成で可決



環境の森センター・きづがわ

採 決 結 果		議案名(第4回定例会)											
		議会議員報酬等に関する条例の一部改正	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正	木津川市の子どもたちのためにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願書				3月議会で採択された請願の真意を受け止め、説明会の開催を相楽中部消防組合本部に求める請願書	学校の業務量に見合った教職員配置と長時間労働を抑制するため教員に残業代を支給可能とする給特法の改正を求める請願	学校給食費物価高騰対応の継続、拡充を求める決議	3歳児以上の子どもの主食に国の補助を求める意見書	3月定例会で採択された請願内容の実施を求める意見書
					学校給食費の無償化を	小中学校の特別教室にエアコン設置を	保育士配置基準のさらなる改善を国に求める	公立の園で幼児にも園からご飯の提供を					
議 員 名	会 派 名												
野 田 え り	コスモス	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
福 井 平 和	コスモス	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
兎 本 尚 之	コスモス	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
森 本 隆	コスモス	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
堤 征 一 郎	自 民 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
山 本 和 延	自 民 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
倉 克 伊	自 民 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
山 崎 光 祐	維 新	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○
小 見 山 正	維 新	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○
谷 川 光 男	維 新	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○
西山幸千子	共 産 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮 嶋 良 造	共 産 党	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大 角 久 典	公 明 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
柴田はすみ	公 明 党	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
玉 川 実 二	改 革	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×
高 岡 伸 行	改 革	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
山本しのぶ	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
谷 口 英 子	無 会 派	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
草 水 基 成	無 会 派	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
長 岡 一 夫	議 長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
採 決 結 果		可決	可決	可決	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	否決	否決	否決

コスモス＝新風コスモスの会 自民党＝自民党木津川 維新＝日本維新の会 共産党＝日本共産党木津川市議員団
 改革＝改革木津川 無会派＝会派に属さない議員

一般質問

17人が市政を問う

一般質問では、議員が調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに政策提言を行い、行政（市長）に方針や見解を問うものです。

木津川市役所
KIZUGAWA City Office

市議会中継
スマホに対応



PDCAサイクルでの進捗管理は

毎年度進捗管理している

Q 現在、活用している計画で、年数が長期の計画の本数は。

A **企画戦略部** 市長直轄組織11本、企画戦略部10本、総務部3本、市民環境部8本、健康福祉部10本、建設部16本、教育部6本、上下水道部5本の合計69本。

Q 災害協定など協定の締結は何件か。

A **企画戦略部** 相互応援、避難所施設、物資や食料などさまざまな分野で80の協定を締結している。その他の協定として、奈良市と包括連携協定など77の協定がある。

Q 市長就任後、締結した災害協定は。

A **企画戦略部** 佐川急便株式会社、民間救急車コネクトハーツ、関西電力送配電株式会社伏見配電営業所、三井住友海上火災保険株式会社京都支店、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社



新風コスモスの会

うもと たかゆき
兎本 尚之

社、京都ダイハツ販売株式会社社の6件。

Q 計画策定の趣旨や協定の更新を着実に実行し、市民サービスの向上に繋げてもらいたいのが市長の考えは。

A **市長** 計画や協定は、目的達成に向け、しっかりと機能することが重要であると考えている。

総合計画の推進に向けて

総合計画はPDCAサイクルに基づき推進します。PDCAとは、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）の頭文字を取ったもので、最初に計画を立てて実行し、その後、実行した結果を評価し、必要に応じて改善する、といったサイクルを繰り返すことで、効果的な施策を継続的に進めていきます。



PDCAサイクルで計画の進捗管理を（市総合計画より）



農業所得の引き上げのために一層の支援を

Q 多様化する市民のニーズに応えるべく、自主財源の確保策とは。

A 総務部 国庫・府支出金など、あらゆる財源を調査研究し、有効に活用する。特別職による国や府への要望活動。トップセールスによる企業誘致や企業版ふるさと

Q 納税の促進などで、持続可能な財政基盤の構築に取り組んでいる。

A 総務部 遺産の一部をふるさとに寄付する方や相続した財産の寄付を考える方が増えているが。

Q 就農を考える若い女性も増えている。トイレの設置など、環境

Q 就農を考える若い女性も増えている。トイレの設置など、環境

的確にニーズの把握を

他に「府県境施設の徘徊犬」の質問をしました。

活用した寄付に関する協定を締結している。周知も含め寄付しやすい環境づくりにも努める。

整備の支援に期待する声も聞くが。

A 建設部 農作業場へのトイレ設置などは、府の農業経営体等女性雇用促進事業で一定の支援もあり、相談があれば対応する。

歳入確保の取り組み状況は多角的に取り組んでいる



無会派
くさみず 草水 基成

小学校の体育館にエアコン設置を

財源の確保等を含め検討する

Q ①現在進めている中学校体育館のエアコン設置の状況と熱源は。

②続けて小学校体育館にエアコン設置を。

A 教育部 ①秋以降に完成予定。5校とも同じ手法（熱源をプロパンガスのみ）で施工。

②小学校体育館について

Q 協会との関係で双方に行き違いがあり改善が必要。これまでの経緯を含めてどうしているのか。



公明党
おおすみ ひさのり
大角 久典

A 教育部 これまでも重要な役割を果たしている。今後費用や運営についても相談に乗りながら進めていく。

Q 多様なスポーツに対応できる施設を増やす考えは。

Q 梅美台の通学路の安全対策は。

A 教育部・総務部 関係機関と連携し、横断歩道のカラー化や道路標識の再塗装をしていく。

A 教育部 増やす考えはない。

危険な横断歩道の対応は



市内小学校で唯一空調設備があるひだまりホール（城山台小学校第2体育館）



木津川大洪水の供養石仏（正覚寺）

府で地震発生確率が最も高いのは

市に影響ある奈良盆地東縁断層帯

Q ①奈良盆地東縁断層帯の地震が発生すると、どの地域にどんな被害が想定されるのか。

②地震発生確率は。

A **危機管理監** ①地域ごとの想定は難しい。②30年以内ではほぼ0～5%だが、明日起こるかもしれない。

Q 市で記録に残る最も大きな災害は。

A **危機管理監** 1712年の正徳の大洪水。木津地域で死者約100人、流出家屋約700軒。加茂地域では、船屋地域が全て流出。



無党派

やまもと
山本しのぶ

Q 戸別受信機の貸与を求める地域要望が出ている。受信機に對し交付税措置はないのか。

A **危機管理監** 国の財政措置がしつかりあるが、その他の情報ツールも準備し、伝えている。

教育支援センターの課題

Q ①教育支援センターの設置目的は。②す

たでいタイムに児童生徒を必ず学習室に入室させるのは問題では。③不登校研究部門設置の考えは。
A **教育部** ①社会性の育成や自立の促しと学校復帰を図ること。②学習室に移動する約束がある。③子ども達の学びの場や元気に過ごせる場の提供が重要。

加茂の山の家は適切な避難所か

施設管理者や地元と調整が必要

Q ①山の家は建物の傷みがひどく、水道とトイレも使えないが。

②初期消火は消防団と協力し、消火栓の位置の把握が必要では。

③耐震性がない南加茂台消防団の車庫の改善を。

A **市長・危機管理監** 他

①地元からの要望も

あり、避難所としている。

②点検は消防団に依頼。

③文化財を集約した上で、跡地利用を検討。

公平公正に選んでいるか



日本共産党

にしやま さち子
西山幸千子

Q ①協議会などの学識経験者とは。②委員

会で「学識経験者」でない人を選定した理由は。

A **市長室・教育部** ①学問上の高い知識と見識を持ち経験豊かな人物。②保護者の立場で目的の

達成に値すると判断した。

不登校などに寄り添って

Q 過去最多を更新した不登校やいじめは、早期の対応が大切。①市

の状況は。②教員が慢性的に不足し対応も難しくなる。抜本的な待遇改善が必要なのは。

A **教育長** ①両方とも増加傾向。②府と連携し人材確保する。教師の気づきの力を発揮したい。



水が使えない指定避難所（加茂青少年山の家）



祝園弾薬庫から木津川台は約3kmの距離

上水道の耐震化対策は万全か 木津・加茂地域の施設が未実施

Q 新水道ビジョンは6年9月に中間改訂され、市の水道事業の施設の老朽化、大規模災害への備え、水道技術職員の確保の3つの課題が見える化され、水道事業への資金確保が必要となっている。①水道水のPFAS（有機フッ素化合物）

②大地震が発生したら未耐震施設はどうなるのか。
③未耐震施設がある木津、加茂地域の主要耐震化工事の終了予定は。
④耐震化工事の資金を確保するために、水道料金を上げが必要であると思うが。市長の考えは。



A ①浄水場5カ所で行った測定し、国の暫定目標値以下で推移している。
②浄水場と受水場、主要管路、配水池が重要。壊れたら一から再建が必要で復旧に時間がかかる。
③木津の吐師受水場、加茂の観音寺浄水場、南加茂台配水池の耐震化工事を順次予定。全ての工事の終了は約20年後となる。主要管路等の工事は残る見込み。
④7年末に答申を受け値上げ時期を決める。
⑤水道施設更新工事の時に導入を検討する。

地域おこし協力隊は地域の要望か 行政が導入を決定した

Q ①協力隊導入を南加茂台に絞った理由は。②特定地域学校選択制で保護者の声を聞くべきだ。

A 政策監・教育部①アドバイザーと協議した結果。②市全体の学校の在り方についての検討が必要で、特定地域への意向調査の予定はない。

Q ①瓶原地域の移住者数の推移は。②移住定住の専門部署が必要では。

A 企画戦略部①把握していない。②若者会議や協力隊の活動で移住定住を促進する。

多文化共生を推進せよ



Q ①外国語が母語の子どもが日本語を獲得する過程を現場の教員も学ぶ場が必要。②日本語教室の人手不足等をどう解決するのか。③友好都市にベトナムを追加しては。

A 教育部・市長室①そのような研修は必要だ。②国際交流協会と話し合って改善していく。③その予定はない。

避難計画が必要では

Q 祝園弾薬庫の増強について市民に周知し避難計画を作るべきだ。

A 危機管理監 国が安全に管理するので市が作成する必要はない。



早急に耐震化工事の着工が必要な吐師受水場



防犯カメラの増設を

防犯カメラ設置に助成を

希望団体への設置に向け検討

Q 市内の防犯カメラの設置状況は。

A 総務部 通学路や地域要望により62台、駐輪場に43台設置。

Q 盗が増えているが、市の防犯対策は。

A 総務部 青色パトロールを中心に進め、

特殊犯罪や詐欺防止機器の購入促進等。

Q 国も予算をつけて防犯カメラの設置と青パトの整備等を推奨しているが。

A 総務部 自治会等から設置補助金の声があれば、前向きに制度設計する。



公明党
しばた
柴田はすみ

Q 全国的に自治会や個人宅に設置する防犯カメラ購入補助金制度があるが。

A 総務部 管理者や取扱者を指定するなど制限がある。まずは、地域が必要としている場所に設置。

子宮頸がんワクチンを

Q 毎年1・1万人が罹患し、約2900

人が亡くなると言われる子宮頸がんはワクチンが有効とされている。接種には丁寧なお知らせが必要だが、周知方法は。

A 健康福祉部 有効性も含め、対象となる高校1年生と中学1年生に個別に通知する。

孤独・孤立に悩む方への対策は

総合的な支援策を講じる

Q 市内の単身世帯数と将来見通しは。

A 健康福祉部 平成27年5262世帯、令和2年6789世帯（国勢調査）で、今後、高齢者の独居率がさらに増加すると見込んでいる。

Q 市の孤独化・孤立化の現状認識は。

A 健康福祉部 高齢者のうち、4%の方が孤独・孤立していると推察する。また、市役所内にも、家族間や地域社会との希薄化が要因のケースもある。関係機関と連携し、包括的な支援が重要と認識している。

国の補正予算の動向は



新風コスモスの会
ふくい ひらかず
福井 平和

Q 国の総合経済対策や審議中の補正予算の市施策への影響について①「103万円の壁」

議論で、市民税の減収見込額は。②補正予算の7年度予算への影響は。

A 総務部 ①13億円。②市における課題解決に向けた施策の財源として積極的に活用する。

Q 7年度の予算編成で、市長が特に職員に指示していることは。

A 市長 前例踏襲ではなく、攻めの姿勢と、力強いチャレンジのもと、積極的に新たな事業にも取り組むこと。

もう、ひとりで悩まなくていいんだ。
あなたのための支援があります。

いくつかの質問に答えていただくことで、約150の福祉制度の中からあなたの状況に合った支援・相談窓口を探せる。チャットボットがあります。

チャットボットで制度・窓口を探す

18歳以下のお子さんへ

あなたはひとりじゃない 検索

相互に支え合う社会を（内閣府のHPより）



防災には地域の力も必要（相楽台小）

空き家対策の現状は 都市計画課では正を促す

Q 空き家対策は6つの課で対応していたが、スムーズに進めるために2年4月の組織改革で都市計画課に一本化した。①市内で特定空家は何か。②以前の組織見直しで、対応できるよう専属職員を配置予定だったのでは。

A 建設部①特定空家は1件。②専属ではなく他の業務と兼務している。苦情や相談は所有者宅を訪問し是正を促して対応策を考えている。

Q 平成27年には468件、令和5年には392件。空き家は76件減少したが、誰がどのよう



属の職員を配置し経験を積む必要があるのでは。

A 副市長 都市計画課の職員が対応しており、成果を上げている。今後増加を想定しており、注視しつつ対策をする必要がある。

部活動の地域移行について 持続可能な体制の研究を進める

Q 中学校の部活動で地域移行を進める上での課題と今後の予定は。

A 教育部 地域クラブの運営体制の構築、指導者の確保、受益者負担の検討などが必要。

府教委へ、8～10年度のうちに着手してほしいとの話があった。今後、

府からのコーディネートと議論を深めていく。

市と地域の協力体制を

Q ①高齢者の見守りは。②避難行動要支援者名簿の活用は。

A 健康福祉部①見守りパートナーの拡大、



日本維新の会
こみやま ただし
小見山 正

IT技術の活用、「ソリデール事業」の研究など。

②現状、名簿は避難後の安否確認に利用。訓練でも利用できるような見直しを進めたい。実効性のある個別避難計画を作成したい。

Q 生活サービスを提供できる指定地域共

ワード

ソリデール事業とは

一人暮らしの高齢者の家に若者が同居することで高齢者の孤立を防ぐ事業

A 総務部 地域長会で紹介し、周知方法、必要性などを検討したい。

空家等の状況

令和5年度末時点

空家等数 392件

地域	人口	世帯	空家等(件)
木津	59,215	23,977	131
加茂	12,480	5,878	158
山城	7,027	3,420	103
全県	79,528	33,123	392

令和5年3月末時点

空き家対策は条例を活用しつつ専属職員の配置を（空家対策協議会資料）



商業施設の誘致が必要な棚倉駅西側

棚倉駅周辺に商業施設の誘致を

バイパスと合わせて検討

検討。

Q 棚倉駅周辺は、都市計画マスタープランで商業機能を配置するところが進んでいない。今後の計画は。

A **建設部** 合併前に土地区画整理でまちなみを形成。今後、城陽井手木津川バイパスなど合わせ、土地利用促進を

Q 市の中心地である木津駅東の今後のまちづくりは。

A **建設部** 地権者の総意で行う。計画的な市街地形成を検討する。

Q 市庁舎や病院などは、防災上、安全な場所に立地すべき。将来



自民党木津川

くらす 倉 克伊

に向け都市計画の再考を。

A **市長** 都市防災の観点から災害に強いまちづくりを進める。中核施設は、駅中心のゾーンと考える。再考は、多角的に検討する。

ゼロカーボン社会に向け

Q 「ゼロカーボンシティ宣言」による市の取り組みは。

A **市民環境部** 対策推進本部会議を開催し取り組みを確認。

Q 公共施設への太陽光の取り組みを。

A **市民環境部** 災害面も含め導入を検討。

Q 「循環型社会推進基金」を活用し、蓄電池のみの補助制度を。

A **市長** 総合的に検討を進める。

地域の声を聞いて旧施設の利用を

構想図面を基に判断する

Q ①文化財公開管理施設とは。②転用構想について住民の声は。

③旧山城給食センター以外で考えられないのか。

A **市長・教育部** ①発掘調査出土品・古文書や民俗資料を保管する。

②庁内組織である市有財産活用推進委員会に提

案したもので、最終決定は今後のこと。③現段階では最適と考える。

災害弱者を守る行政を

Q ①防災リーダー講座の申込数は。

②防災訓練の参加状況は。③今回の実施方法で災害



日本維新の会

たにがわ みつお 谷川 光男

弱者に伝達できたか。

④11月で戸別受信機が廃止されたが、屋外防災行政無線での伝達は万全か。

A **危機管理監** ①50人。②職員も含め137人。③今後、消防団等あらゆる手段で情報伝達に努める。④環境に応じた手段を選択できる。

木津高生・市民の声から

Q ①小中学校の統廃合基準は。また他市の基準数値は。②木津保健センターにエレベーター設置計画は。

A **教育部・健康福祉部** ①教育の質の観点から、総合的に検討する。他市の基準は分からない。②スピード感を持って検討したい。



地域住民の拠点となる施設に（旧山城学校給食センター）



AED（自動体外式除細動器）の訓練も大切

Q 市歌は市制20周年を記念して、木津・加茂・山城の3町が合併してできた統合の象徴となる。また地域の誇りを高め、市民が連帯し絆を深めることになるのでは。

A **市長・企画戦略部** 非常に面白い取り組みであると受け止めてい

Q AED設置図が必要では。

A ①AEDは、心肺停止時に電気ショックで鼓動を復活させるために有用である。HP上で設置場所を表示してはど

Q うか。

A ②AEDの設置を公共施設以外にも増やしては。

A **危機管理監** ①今回の指摘を受け、直ちにHP上に地図を表示した。②広告付きAEDの設置を含め、増やす努力をする。集合住宅内の設置も、相談に乗っていく。

Q 潜在的な待機児童が存在する中、こども園や保育園などの保育士不足を解消する必要があるのでは。

A **健康福祉部** 早急に解決すべき課題と認識している。あらゆる機会を捉えて努力する。

市民の意見を聞いていきたい

市民参加で木津川市歌を作っては



自民党木津川
堤 征一郎

保育士不足の解消を

非常に大切と認識している

主権者教育の充実を図っては

Q 「ジュニア会議やこども選挙」を開催する考えは。

A **市長** 子どもや若者に、政治に関心を持ってもらうことに関しては研究を進めたい。

Q 選挙公報は本来全市の配布状況は。

A 選挙公報は本来全市で申し込みが可能。HPや選挙前の広報や

Q 総務部 新聞折り込みをメインとし、希望者に郵送、公共施設への配架等を行っている。

A 総務部 総務課への電話、FAX、メールで申し込みが可能。



新風コスモスの会
のた 野田 えり

Q チラシでも周知している。

A 総務部 有効であり検討する。

Q 選挙公報をスーパーや銀行、郵便局など人が集まる民間施設にも配架しては。

Q 市民の意見や希望を取り入れて健康増進に取り組んでは。

A **健康福祉部** 情報把握に努める。

Q コロナ禍のマスクで子どもの口呼吸が増えた。問題意識はあるのか。

A **健康福祉部** 口呼吸の弊害が出てきているので、鼻呼吸を進めていくことが大事。

健康増進の取り組みを

第50回衆議院議員総選挙(木津川市)

年齢	投票率
18歳	52.31%
19歳	41.12%
20代	35.77%
30代	45.24%
40代	52.87%
50代	59.73%
60代	71.97%
70代	74.89%
80歳以上	56.88%

若年層の投票率アップを



3週間ほど剪定を遅らすと美しい紅葉が見られる

会計年度任用職員の待遇が冷たい

給与・休暇の違いに問題はない

Q ①国の基準で期末勤
 勉手当が支給されな
 いため、1日12分間の勤
 務の差だけで年44万円の
 手当が支給されないのは
 おかしい。②病気休暇が
 無給だと病気でも休めな
 いのでは。③会計年度職
 員への扱いが冷たすぎる。

A 市長室①扶養の範囲
 で働くことを希望。
 週20時間勤務を選択すれ
 ば良い。②休んだ期間は
 無給。③会計年度職員と
 正職員の給与・休暇の違
 いに問題はない。

ごみを減らす具体策を



日本共産党
 みやざき 良造

Q ①生ごみ・紙類の減
 量策は。②ごみ袋代
 を半額に。③製品プラス
 チックごみの焼却は温暖
 化を促進する。燃やさず
 リサイクルを。

A 市民環境部①生ごみ
 の水分を絞ることや
 フードロスがなくす事業、
 古紙回収の補助金の見直

しを検討。
 ②ごみ排出量の増加が懸
 念されるので、引き下げ
 や廃止は検討していない
 ③収集と中間処理コスト
 が増加するのでできない。

景観をこわす街路樹剪定

Q 奈良市や精華町と
 合わせて剪定すれば

A 建設部 大量の落ち
 葉もあり、地元と剪
 定時期を協議している。

7年度の事業推進は

47の各種施策を推進

Q 総合計画を市民目
 線で見たときの優先
 順位の高い重点施策は。

A 政策監 デジタル技
 術を活用した取り組
 みで、「こどもや若者が
 将来において木津川市へ
 想いを持てるまちづくり」
 を進める。

Q 総合計画を市民目
 線で見たときの優先
 順位の高い重点施策は。

A 政策監 総合計画は、
 市民と行政のまちづ
 くりの指針であり、優先
 順位を定めていない。

Q 総合戦略の施策の
 具体化とさらなる推
 進とは。

Q 年連続で悪化。どの
 ように改善を図るのか。



改革木津川
 たまがわ 実二

A 総務部 経常的な行
 政コストを最適化す
 る。デジタル技術や民間
 の力を活用するなど、業
 務の効率化・省力化に資
 する取り組みを推進。

Q 市の「子どもや若
 者が将来に向けて希
 望を持てる教育」とは。

A 教育部 全ての子ど
 もの可能性を引き出
 し、変容する社会の課題
 に対応し、幸せな人生、
 豊かな未来社会をつくり
 出す力を育成することが
 大切。

Q 2070年には、
 日本の総人口は9千
 万人を下回り、高齢化率
 は約39%との推計。外国

人への行政の支援は。

A 政策監 引き続き、
 多言語対応などに取
 り組み、市内の外国人支
 援を行っていく。



優先順位をつけて事業推進を

高校生と市議会のつどい

Q 高校生の質問 A 議員の回答

11月1日に市議会として初めて「高校生と議会のつどい」を試行実施した。当日は京都府立木津高等学校の3年生15人が政治経済の授業の一環で「高校生からみた木津川市への想い」をメインテーマとし、各班で問題点を決め、意見交換をした。

高校生目線での市に対する意見や要望、また、議員への質問など、活発な交流ができた。



1班 「木津川市のまちづくりについて」 (参加者5人)

Q 中央図書館のHPには学生の勉強禁止と書いてあった。図書館で集中して学習できると思うが、禁止となっているのは。

A 中央図書館に6席、加茂図書館は4席、山城図書館には3席の勉強スペースがあるので、一度利用してみてほしい。

Q 木津川市にある廃墟(古い空き家)の対応についてどう考えているか。

A 旧の集落にはかなり空き家が増えてきている。子ども(相続人)がもう住んでいなかったり、連絡がつかなかったりするので、条例で空き家対策として調査を進めている。空き家を登録して、

紹介したりもしている。

Q 上粕・棚倉方面へのバスが少ない。バスの本数が極端に少ないところがある。

A 上粕・棚倉方面へのバスが少なく感じているかもしれないが、他にも少ないところがある。どうしても利用者が少ないと本数が減ったり、デマンド型(予約式)になったりする。ずっと住み続けるためには、移動手段の確保は重要。



1班 (総務文教委員担当)

2班 「木津川市のごみ問題について」 (参加者4人)

Q 駅周辺に飲食店を増

やしてほしい。

A 商売が成り立つかなど一定の判断がされているのだと思うが、地域活性化に取り組んでいく。

Q 木津川市のごみの問題について(ポイ捨て) どういった対策を取っているのか。

A 空き缶等のポイ捨て、飼い犬のフン放置、落書きのない美しいまちづくりを推進する条例で落書き10万円以下の罰金、ポイ捨てなどは2万円以下の過料がある。実際に罰金を課すのはハードルが高く、個人のモラルやマナーが問題。地道な啓発活動や幼少期からの教育が大切なので、行政や学校に働きかけていく。



2班 (厚生委員担当)

Q 議員になろうと思っ

A 地域の世話役をされていた町議会議員が、地域のことを熱心に考えられる姿に興味を持った。

3班 「通学時の問題点について」 (参加者6人)

Q 車からしか見えないカーブミラーが多いので増やして欲しい。

A 市内には、2261カ所にカーブミラーがあり、毎年1回、担当課から全地域長にこういう箇所にミラーが必要か確認している。

行政が、緊急度、危険度から整理した中で、財源を確保できたところから設置。カーブミラーの目的はドライバーの事故防止である。歩行者や自転車のための設置効果については検証が必要。

Q 現在どのように農業の良さをアピールしているのか。

A 東京の渋谷等に1年に1回行って、木津川市産の山城のブドウ、ネギ、筍などをアンテナショップで販売してアピールしている。商業施設のプラントやイオンの特設コーナーでも地元産農産物を販売PRしている。

Q ピザなどデリバリーの範囲を広げて欲しい。

A 民間の事業であり、各事業所ごとの判断になる。将来的に高齢化の問題を考えると、食事を市内全域に届けられるようにするなど、民間任せでなく、行政もそれをサポートしていくことが必要だと思っている。



3班 (産業建設委員担当)

わたしの意見



森 りきさん
(木津町)

スポーツをもっと
身近に

子どもがキャッチボール
がしたいと言いますが、ボ
ールを使用できる場所が思
い当たりません。一方、両
親は近場でグラウンドゴル
フができる所がないか探し
ています。

公園はあってもボール使
用禁止等の制限が多く、自
由に遊べる環境が少ない事
を非常に残念に思います。
健康寿命の延伸に向けて、
多年齢層が遊びやスポーツ
を自由に楽しめる環境があ
れば良いと思う日々です。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(1行12字×16行以内)

令和7年 第1回(3月)定例会予定

月	日	曜日	会議・委員会	場所
2月	18日	火	議会運営委員会(議会招集告示)	全員協議会室(5階)
	25日	火	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	26日	水	本会議 (予備日)	
	27日	木	本会議 会派代表質問	
	28日	金	本会議 会派代表質問	
3月	3日	月	総務文教常任委員会	全員協議会室(5階)
	4日	火	厚生常任委員会	
	6日	木	産業建設常任委員会	
	7日	金	補正予算特別委員会	
	10日	月	本会議 一般質問	議場(6階)
	11日	火	本会議 一般質問	
	12日	水	本会議 一般質問	
	13日	木	予算特別委員会	
	17日	月	予算特別委員会	全員協議会室(5階)
	18日	火	予算特別委員会	
	21日	金	予算特別委員会(予備日)	
	24日	月	議会運営委員会	
	25日	火	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	26日	水	本会議 (予備日)	

- ・日程は、変更になる場合があります。
- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・インターネットで市議会の生中継をご覧いただけます。
- ・議会日程の他、今までの本会議の様様や会議録は、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。

編集後記

昨年の元日には、能登半島地震が発生し、8月には宮崎県日向灘の地震をきっかけに南海トラフ地震臨時情報が発表されました。

市では、災害に強いまちづくりに向け、議会で活発に議論されてきた合同樋門の内水対策事業も進んでいます。

今年の干支は乙巳（きのとみ）です。「乙」「巳」の組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期だそうです。

議会だよりも限られた紙面と時間の中、編集を頑張っています。

兎本 尚之

広報編集委員会

委員長	西 山 幸千子
副委員長	柴 田 はすみ
委員	野 田 えり
委員	堤 征一郎
委員	小見山 正
委員	山 本のしづ
委員	兎 本 尚之
委員	宮 嶋 良造
委員	高 岡 伸行

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240

FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp